

# 釜石湾口防波堤の現地見学会を開催しました

平成27年2月16日  
釜石港湾事務所

<http://www.pa.thr.mlit.go.jp/kamaishi/>

平田作業ヤードでの概要説明



吊上状況



平成27年2月11日報道機関向けに「釜石港湾口防波堤の現地見学会」を開催しました。

現在、釜石湾口防波堤の復旧工事では、船舶が出入りする為の開口部に逆T型ブロックを設置する工事を行っています。

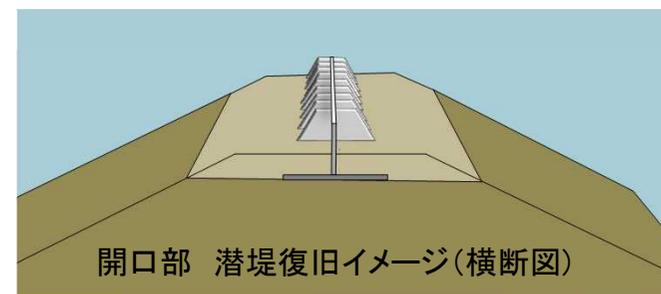
開口部は潜堤をつくることで、津波の流量を抑えることができます。施工手順としては基礎マウンドを築き、高さ10m、幅16m、奥行き10m、重さ約876トンの逆T型ブロックをマウンド面に設置しています。

当日は平田作業ヤードで起重機船による逆T型ブロック吊上げ作業を見学後、船上・湾口防波堤上から据付け作業を見学して頂きました。参加したマスコミの方々からは逆T型ブロックの構造や、潜堤の役割などについて質問があり、海中に設置される逆T型ブロックの大きさに驚くと共に、潜堤整備による効果について関心を持たれていました。

湾口防波堤上からの据付見学



見学後のインタビュー



開口部 潜堤縦断面図

